

# 一、横田照寿氏文書

番号	題名	年 月	差出人	請取人	形数
1	相渡申畑之事	宝永元年十一月	三右衛門	八兵衛	状 1
2	畑ノ代金覚之事	宝永元年十二月二十六日	喜兵衛	八兵衛	状 1
3	賣渡シ申畑手形之事	正徳四年十二月二十三日	地主半左衛門	伝之亟	状 1
4	賣渡シ申山手形之事	享保五年二月二十八日	權左衛門	伝之亟	状 1
5	相渡シ申畑手形之事	享保五年十二月	与惣右衛門	伝之亟	状 1
6	ゆずり渡申畑證文之事	享保七年二月	金兵衛	伝之亟	状 1
7	賣渡シ申畑手形之事	享保十三年九月八日	權左衛門	伝之亟	状 1
8	村指出シ明細帳下書	享保十九年八月	名主角左衛門	上坂安左之門	縦 1
9	讓畑證文之事	元文三年十二月	川崎村太兵衛	伝之亟	状 1
10	讓渡シ申畑證文之事	元文四年二月	地主七郎左衛門	伝兵衛	状 1
11	賣渡申山手形之事	寛保二年三月二十一日	川崎村山主 弥右衛門	伝之亟	状 1
12	讓渡申武蔵野畑證文之事	延享四年九月	七兵衛	山中幸七郎	状 1
13	天神森出入取替濟口證文之事	宝曆五亥十月	宝蔵院氏子代	欠	状 1
14	畑地讓渡證文	宝曆十年二月	川崎村善四郎	上福生村 幸七郎	状 1

15	讓畑證文之事	明和元年十二月	川崎村次郎兵衛	幸七	狀	1
16	讓渡シ申畑證文之事	明和二年十一月	川崎村利右衛門	幸七	〃	1
17	讓渡シ申畑證文之事	明和三年十月	藤兵衛	幸七	〃	1
18	讓渡シ申畑證文之事	明和五年三月	重左衛門	幸七郎	〃	1
19	(行倒之坊主療治始末届書)	安永二年九月	横田幸七	伊奈半左エ門内 山本嘉内	〃	1
20	村内及周边村道絵図	安永	筆者幸七		1	舗
21	御尋ニ付以書付奉申上候 (福生熊川村境ニ 行倒相煩候者)	安永二年八月	福生村医師 横田幸七	伊奈半左エ門 御内板倉	みの1	1
22	讓渡シ申畑證文之事	天明四年四月	八兵衛	幸七	狀	1
23	讓渡シ申畑證文之事	天明四年辰正月	川崎村山主 仁兵衛	幸七郎	〃	1
24	證文之事	天明五年四月	川崎村三郎兵衛	幸七郎	〃	1
25	療治御頼申一札之事	天明五年十二月十日	弟平内左内 親類、組内	醫師 けい阿ん	〃	1
26	村方様子銘細書上帳	寛政十一年七月	組頭次左エ門 父孫兵衛	伊奈友之助様 御手代中村衆助	縦	1
27	(聳養子理不尽不法増長)	文化五年三月	畑主次左衛門	横田視藏役所 馬喰町庭場中	狀	1
28	(畑地讓渡證文)	文化二年正	仙右衛門	馬喰町庭場中	〃	1
29	相渡申畑證文之事	文化二年十一月	紋次郎	馬喰町庭場中	〃	1
30	為取替證文之事	文化五年三月	永昌院 重兵衛外十一名	立入人衆中	〃	1
31	乍恐以書付を奉申上候 (大嵐被害状況報告)	文化七年午七月十五日	山中左内	伊奈助右エ門 御手代	〃	1
32	讓渡シ申畑證文之事	文化十年十二月	地主四郎左衛門	左内	〃	1

33	相頼候一札之事	文化十一年六月十六日	友田村 六郎左エ門	八卷朝宗 山中左内	みの 1
34	小作引請證文之事	文化十一年十二月	小作人左内	名主伴蔵	状 1
35	御尋ニ付以書付申上候	文化十二年亥九月二十四日	いし山中左内	柳川金兵衛 尾崎丈右衛門	〃 2
36	以書付奉申上候	文化十二年九月(推)	東道加藤東原 外科野島英仙	柳川金兵衛 尾崎丈右衛門	〃 1
37	御尋ニ付以書付申上候	文化十二年亥九月二十四日	いし山中左内	柳川金兵衛 尾崎丈右衛門	〃 1
38	一札之事(詫状)	文政四年四月十三日	卯入間郡中野村	福生村佐市	〃 1
39	(御檢使願等不束之段御詫書)(前後欠)	文政五年十一月	同心世話役 横田佐市		縦 1
40	奉願候口上覚	文政九年十二月			〃 1
41	(天神社再建寄合之節喧嘩一件届書)(断片)	天保三年			状 1
42	御届書(天神社再建寄合之折喧嘩に付)	天保三年十二月十二日	横田佐市	萩原弥右衛門	〃 1
43	(天神社再建寄合之折喧嘩一件内濟付度御日延) 猶予願書	天保三年	百姓八郎左衛門 他十一人		縦 1
44	御吟味下書付(天神社再建寄合之折喧嘩ニ付)	天保四年三月二十九日	横田佐市	奉行所	状 2
45	借用金子證文之事	天保五年八月	忠兵衛	川崎村新六	〃 1
46	金子有合畑賣渡ス證文之事	天保五年八月	善右衛門	朝宗	〃 1
47	借用申金子之事	天保六年七月	横田佐市	下染屋村 兵右衛門	〃 1
48	金子借用證文之事	天保十一年三月	善右衛門	川崎村兵六	〃 1
49	(怪我人底所改メ寸法言上書)	嘉永七年七月五日			〃 1
50	副翰	文久三年三月	神祇官総領 横田穗之助		〃 1

51	申渡（組頭役）	子十一月七日							
52	一札之事（千人同心御番代跡相統二付）	文久元年西七月	羽村岸久太郎	横田穂之助	状	1			
53	御宮御本坊御靈屋御脇堂社向御修復御用掛 御役人名面附	文久二戊五月改	横田雅明	横田穂之助	〃	1			
54	詫入申一札之事	文久二年八月	当人源次郎 組合総代	弥兵衛	状	1			
55	御上洛御供日誌	文久三	横田甫助		縦	1			
56	御上洛御供中日誌	文久三	横田甫助		横半	1			
57	借用申一札之事	元治元年極月	長右衛門	甫助	状	1			
58	差上申御詫一札之事	元治元年子十二月	甲州道中 野宿川屋	当御追付御用 御掛り御役人中	〃	1			
59	八王子千人隊書類綴（慶応年間分）	慶応	横田穂之助		横半	1			
60	木銭米代請取帳（千人組頭横田穂之助）	慶応三年六月			横半	1			
61	差出申御請書之事	明治二年巳五月	元治郎	名主	状	1			
62	由緒書（元千人隊組頭横田穂之助）	明治二年巳十二月	横田穂之助	御組合 御近所中	縦	3			
63	一札之事	明治七年八月	当人横田宗吉外	御組合 御近所中	状	1			
64	願一札之事	明治七年十二月二十二日	三輪久克	神奈川縣第十 二大区会所	〃	1			
65	橋無尽掛金之通	明治十二年十一月二十五日	会主 旧川崎世話人	横田甫助	横半	1			
66	説教所願	明治十五年四月二十五日	桑林知貴	西多摩郡長	状	1			
67	奉願候覚案	巳			〃	1			
68	奉願候覚		横田左市	御奉行所	〃	1			

69	奉願候口上覚	年欠		縦	1
70	(八十八乱妨ニ及候一件、詫一札)	年欠		〃	1
71	(八十八乱妨ニ及候一件、言上書)	亥七月	組合 甚次郎他五人	状	1
72	(八十八乱妨ニ及候一件詫一札)	亥七月九日	伝之亟悴 新六他1名	状	1
73	(百姓医師朝宗一件願書)前欠	閏六月二十五日	もよ、与吉	〃	1
74	續書(親類養子実方)	年欠十月		縦	1
75	(石碑持出シ等届書案)	年欠		〃	1
76	諸道具打破石碑持運一件吟味願書案	年欠	横田左市 相沢伊兵衛	〃	1
77	奉差上候書付覚(酒犯之上石碑持出シ等内済)	十月二十四日	御奉行所	〃	1
78	(御用登城之旨奉書御請書)	十一月二十九日	半井刑部大輔	折紙	1
79	(現不尽ニ折掛疵付候一件ニ付一札)	年欠		縦	1
80	(理不尽ニ打掛疵付候一件内消議定書)	年欠	疵人安藤村友次郎 当人三ツ木村丹次郎	折紙	1
81	乍恐以口上書を奉願上候(土地御改めについて)	年欠	川崎村八兵衛 川崎平左衛門 御役所	〃	1
82	(御支配御代官寛文中より替り代々)	年欠		〃	1
83	詫状案	年欠		〃	1
84	怪敷物忍入之疑心相受ニ付一札案	年欠		〃	1
85	御印紙		斐山県	〃	1
86	大隊教練号令詞		左市	横半	1